

第44回全日本オリエンテーリング大会

椈の湖オートキャンプ場 宿泊案内<追記>

発行日 平成30年4月23日

5月31日追記

発行者 プロデューサー 山川克則



<5/31追記>

宿泊案内のうちウッディハウスはすでに満室となっております。キャンプ場はまだ十分に占有スペースを提供できます。(というか予想はされたことですが僅かしか集まっておらず、このままですと大会会計から多額の会場使用料を抛出することになります。)ギリギリまでキャンプの受付は致しますので、某アイドルグループのイベントのお陰で宿が取れないとお嘆きの方等々、会場まで車で乗り付けられる本プランを是非ご利用くださいませ。

有料のキャンプ場の繁忙期での大会、ステージ前がフィニッシュレーンとなりますが、芝生・グラウンド内の陣取り（シートによるクラブエリア）はできません。応援専用のエリアとなります。グラウンド・ステージ・BBQハウス等の建物全てと全65サイトのキャンプサイトすべてを借り上げていますが、そのうち湖畔の32サイトを大会参加者陣取り用の共用スペースとします。うち手前の4サイトは役員が車を置くスペース、次の6サイトが共用サイトとして運営主管の方でブルーシート・女性更衣用のテントを用意します。残り22サイトに関しては、各クラブや個人で用意してきたシートや更衣用テントで陣取りをお願いします。あくまでも共用スペースですので、クラブ等で独占的な使用をしたい方・グループは別途残りの山側のサイトを買っていただくこととなります。一律で徴収させていただく500円の施設利用料金でこのサイトを使用できるという理屈になります。

【宿泊したい場合・クラブ専用で独占的にサイトを使用したい場合】

舗装道路より山側の33サイト分を団体の規模に応じて購入していただくこととなります。システムとしてはすでに参加費納入の中で一人当たり500円を負担していただいていますので、通常のキャンプ料金から一人500円の料金を引いた額でキャンプ場を利用していただけです。1サイトの定員は5名ですので、例えば5名で〇×クラブがサイト購入いただいた場合、

- ・サイト使用料 4860円
- ・AC電源 1030円
- ・施設利用料 $210 \times 5 = 1050$ 円
- ・ゴミ回収協力費 310円

の合算から $500 \text{円} \times 5 \text{名} = 2500 \text{円}$ を割り引きした料金でキャンプ場を利用していただけることとなります。3人で1サイトを利用する場合は1500円割引になります。また、宿泊しないでサイト陣地をクラブで独占使用したい場合も同じ理屈になります。5人以上でも5人と計算します。またクラブ員のうち5名がテント泊をして翌日の大会中はクラブ全員が陣地を使うという場合も同じ考え方でいきます。昔のクラブカップの時も誰もキャンプ泊がない場合でもこのような費用負担の協力の形で運用しました。テント泊がある・ない場合両方とも前日のチェックイン・費用納入をしていただくこととなります。

【共用スペースとサイトを購入していただく場合の違い・変わらない点の説明】

<違う点>

共用スペースの利用の場合の参加者駐車場は会場外で確保している場所になりそこから歩いて会場入りしていただくこととなります。（徒歩5分）

また共用スペースの一部は役員の駐車場として使用します。

しかし、サイトを購入していただいた団体は、オートキャンプ場ですので、その場所まで車を乗り付けることができます。共用スペースの方は車を乗り付けることはできません。

前泊のキャンプから大会終了の15時過ぎまでサイトをずっと使い続けることができます。
<違う点>

キャンプ場ですので、火器の使用も可能です。但しコンロ等持参で、直火は禁止です。火器の持ち込みは車を横付けできる・できないで大きく差がありますので、そこも考えて手配して下さい。また各サイトにはAC電源口が用意されています。(山側の12サイト分のみ電源口の無いサイトがあります。)電源使わないなら料金掛からないという体系にはなっておらず、セットでついてくるものですから、一律で料金はかかります。スマホの充電等適宜使っていただいて構いません。(共用サイトにても使用可能です)

山側の電源口の無いサイトを希望していただければ(先着順)上記課金の1030円分が掛からないこととなります。ゴミ処理代金も自分達で持ち帰るから要らないということはおらず、セットで掛かるものという体系になっています。

【装備をレンタルすることも可能です】

数に限りがありますが、テント・タープ・マット・調理器具等レンタルすることができます。また燃料も購入することができます。詳細は問い合わせして下さい。

【四つ星のキャンプ場施設です】

私もずっと地図拡張調査の度に家族でキャンプしながらとかで愛用してきました。(現在の所長が新人として入所したのより私が常連になった方が古いという関係です。)四つ星施設ですので、地盤はキッチンと整備され排水良好、背中に石があたるということもありません。高原ですので、朝晩は夏でも涼しく非常に快適に過ごせます。また、お風呂棟があり、コウヤマキの浴槽で、シャンプー・ボディソープも完備、良く暖まるとも快適なお風呂です。(大人410円、小人210円別途必要)

【ウディハウスも一部参加者向けに売ります。】

大会役員でトレーラーハウスとウディハウスを使用しますが、ウディハウスについては10人用2棟、6人用1棟1については参加者に使用して(購入して)いただきたく思います。必要費用は10人用18360円、6人用9720円、それに加えて施設利用料とゴミ回収協力費が別途掛かります。定員を超えての利用は10人用は最大数14名、6人用は8名となっています。寝具は別途料金がかかり1組(シーツ付)820円です。またウディハウスにおいては500円割引の措置はありません。朝大会受付の前にチェックアウトしていただき(車はウディハウス横に置いたままでも構いません)、共用スペースで陣取っていただくこととなります。

【費用の負担分担にご協力下さい!】

要項本文でも書きましたが、一律で参加費に加えた500円では、今回の会場施設をすべ

て押さえる費用には達しません。100人以上キャンプ宿泊していただくと運営の方で持ちださなくても良い想定設計でプランしました。この時期に、しかも全日本大会という重要大会で100名のキャンプ宿泊は難しいとは思いますが、全数借り上げですので、かかる費用は同じです。足りない分は大会運営費用で埋め合わせることになり、前回総括で説明させていただきました通り、ただでさえ、まだまだ非常に厳しい全日本大会財務改革は前途多難なままとなります。本場のオリエンテーリングはO-Ringenに代表されるようにこのスタイルが基本ですので、このスタイルを日本でも通常のオリエンテーリング基本文化として受容していただき、大会会計の平和な運営には是非ともご協力いただきたいと思います。

参考文献：http://www.orienteering.com/~ymoe/zennihon_producer_report_20171220.pdf

【申込・問い合わせ・質問】

プロデューサ山川までメールにてご連絡下さい。先着順で受け付け致します。また本件に関する質問も、まずは私・山川までお願いします。非常に特殊な形での運用ですので、参加者サイドから**施設の方に直接問い合わせることは厳に謹んで下さい。**山川の方で必要なら施設の方にお聞きした上で回答致します。予約完了の手続きメールも山川から申込者の方にお送りいたします。費用のお支払いは大会前日のチェックイン時、キャンプ場フロントにて。山川の方で必要情報を申し送っておき、人数に応じた500円引きを適用した上でフロントにキャンプ必要費用お支払いいただき、キャンプ場使用に関するガイダンスを受付時にキャンプ場スタッフより説明していただきます。色々各種準備・打ち合わせ等もありますので可能な限り5月15日（火）までにご用命の際は連絡いただきたく存じます。どうかよろしくごお願い申し上げます。

問い合わせ プロデューサ 山川克則 ymoe@orienteering.com

電話（できればメールで）090-8041-4673